

平成30年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	千曲川・犀川直轄改修100周年記念シンポジウム	事業経緯	新規	実施体制	協賛	担当所属	長野支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

千曲川・犀川直轄改修事業は大正7年(1918年)に着手し今日に至るまで、流域の人々の生命と財産を洪水から守るため続けられてきた。今日の流域の繁栄は先人の苦勞の賜物であり、先人の努力を忘れず当時の苦勞をしのびつつ、あらためて治水の重要性を認識するとともに、千曲川・犀川を地域の財産として地域づくりや地域の連携・支援等を考える取り組みが重要であり、流域の防災意識をさらに高めていただくため、本事業を実施する。

2. 事業実施体制

主催:千曲川・犀川直轄改修100周年記念事業実行委員会
(長野県、長野市、松本市、上田市、須坂市、中野市、大田市、飯山市、千曲市、安曇野市、生坂村、坂城町、小布施町、木島平村、野沢温泉村、国土交通省千曲川河川事務所・大町ダム管理所)
協賛:一般社団法人北陸地域づくり協会
協力:長野市教育委員会、長野市内小学校
後援:千曲川・犀川関連期成同盟会3者、建設業関連団体4者、報道関連20社

3. 事業実施概要

日時:平成30年11月25日(日) 13:30~16:30
場所:長野市若里市民文化ホール
プログラム:
▶ 記念合唱発表/長野市立長沼小学校、長野市立芹田小学校
▶ 基調講演「いのちを守る気象情報」
齊田 季実治(気象予報士、防災士、危機管理士)
▶ 千曲川・犀川ふれあい絵画コンクール表彰式
▶ 学習成果発表/長野市立芹田小学校、坂城町立南条小学校
▶ パネルディスカッション「防災～逃げ遅れゼロを目指して～」
コーディネーター/増田 正昭 信濃毎日新聞社 編集委員)
パネリスト/加藤 久雄(長野市長)、吉谷 純一(信州大学教授)、
齊田 季実治(講演講師)、中山 久貴(芹田小学校校長)、
清水 広邦(長野市柳原地区住民自治協議会会長)、
木村 勲(千曲川河川事務所長)
▶ 展示等/降雨・地震体験車、流域市町村による物産・パネル展示、
VRIによる千曲川洪水体験
参加者:約600名

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

近年、大きな災害の発生や気象変動も顕著な傾向が続き、改めて自らの地域を見つめ直し安全について考える必要性が高まっている。激甚化する水災害へのハード面での対策の限界を認識し、行政・自治会・住民がそれぞれの立場で今後どのように行動すべきか、過去の災害から得た教訓を通じて、今後の地域防災について考える場を提供できた。また、幼少期からの防災教育の重要性を鑑み、学校における防災教育を支援する一助となった。

